

平成27年度第5回帯広市地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時：平成28年3月29日（火）午後1時30分～午後2時30分

場 所：帯広市役所10階第2会議室

出 欠：出席 15名、欠席 2名 事務局 4名、委託事業者 1名

会議概要

1. 開会

（黒田事務局長）

平成27年度第5回帯広市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。

本日は17名中、15名のご参加をいただきました。規約第6条第2項による過半数の出席があることから、本日の会議が成立していることを報告申し上げます。

それでは今後の議事の進行は規約6条第1項に基づき、会長にお願いいたします。

（中尾会長）

皆様お疲れさまでございます。本日は年度末の大変お忙しい中、たくさんの方にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

本協議会では、今年度、地域公共交通網形成計画の策定に向けて調査事業を実施し、計画の方向性等についてみなさまにご協議いただきました。

平成27年度最後となる今回の会議では、今年度の集大成となる「帯広市地域公共交通網形成計画の素案について」を議題の1点目とさせていただいております。先日、事前に送付させていただきましたが、前回の会議及び3月11日までに個別に頂戴した意見等を踏まえ、計画素案の修正版を作成いたしましたので、その修正点等についてご説明させていただき、みなさまからご意見等を頂戴したいと思います。

それから2点目ですが、形成計画を受け、来年度に策定を予定しております、地域公共交通再編実施計画について、計画策定に向けた調査事業の補助申請を国土交通省に提出したいと考えておりまして、その点についてもご説明をさせていただきたいと思っておりますので、どうぞ、よろしく願いいたしたいと思っております。

ここから先、着座して進めさせていただきます。

それでは早速、議事に移りたいと思っております。議事（1）帯広市地域公共交通網形成計画の素案について、事務局より説明いたします。

2. 議事

（1）帯広市地域公共交通網形成計画の素案について

帯広市より資料2、資料3及び資料4を説明。

(中尾会長)

本編のどのような点を見直したのかというところにポイントを絞って説明させていただいて、その後、おさらい的に概要版ということで全体像を整理したものを説明させていただきました。この点について、ご意見・ご質問等、ございますでしょうか。

(十勝バス)

まず、私どもの方で意見として11日までに述べさせていただきましたが、その中身は全部いれさせていただいて、どうもありがとうございます。

網形成計画の修正版もいただいて、私の方でも中身を精査させていただきましたが、84ページの事業スケジュールについての中で、「公共交通のサービスレベルの向上」の部分で、施策項目として定時性の確保といった部分は入れていただきたい。高校生や一般客のアンケート結果からも、冬期間の遅れということがあり、調査結果からは時期の関係もあって大きな影響は無かったという結果でしたが、同じ冬期間でも12月は大幅に遅れる時期ということもあって、またそれが原因でバス離れという状況もあるものですから、非常に難しい問題だとは思いますが、課題として定時性の確保という部分は残していただきながら、例えば、バス路線の除排雪等の優先だとか、また、長期的には、難しい部分もあろうかと思いますが、バスレーン的なことの研究といえますか、警察等と意見交換しながら、どういったことをクリアしないと、こういったものを現実化していけないのかですとか、実際にこの5か年の中で実施する、しないということよりも継続協議みたいな格好にさせていただけるといいかなと思います。

それと、目標設定について、71ページで(4)バスパックの年間利用者数ですけど、実を言うと平成27年度でおよそ5,000人程達成するような状況になっています。これは、十勝バスと拓殖バスのバスパック合わせてですけど、約5,000人達成ということになっておりますので、32年については、もうちょっと高い目標を立ててもいいのかなと思っております。今まででいくと、400~500人増えてきているので、そこまできなくても、年間300人増加くらいでも目標としては持っていてもいいのかなと思います。

次のノーカーダーの参加者数の目標値ですが、現状維持となっていますが、現状維持という目標を立てると、なかなか取組的にも前進していかないということもありますし、現状維持を目標にすると、現状よりも下がってしまうのかなという心配な点もございます。なので、他が3%から5%増加となっているので、増加させるという目標値設定にさせていただきたいなと思っております。以上3点でございます。

(中尾会長)

ありがとうございます。今3つほどご意見いただきました。一つは基本方針の公共交通のサービスレベル向上の中に定時性の確保を一項目新たに起こすべきではないか

というのが一つ。それから、指標のところでは、路線バスの観光目的利用者数のところでは、実際、平成 27 年度で 5,000 人近く達成しているのであれば、平成 32 年度の目標値はもう少し高めにするべきではないかということと、ノーカーデーについては、現状維持でもむしろもう少し高い目標値にするべきではないか、という 3 つのご意見をいただきましたけども、みなさんの方で、いかがでしょうか。この場ではある程度みなさんの合意を得て、修正するというということでもよろしいですね。詳細な部分については事務局に任せていただくということで、基本的な、3 点の修正の方向性について、こういう様な考え方というところは十勝バスさんの方からお話ありましたので、これについて、特に異論はありませんか。よろしいでしょうか。

(一同)

はい。

(中尾会長)

他いかがでしょうか。

(北海道拓殖バス)

資料の中で、削除した部分はありますでしょうか。

(帯広市)

削除した部分はありません。

(中尾会長)

他いかがでしょうか。事前に短い期間とは言いながらもお送りさせていただいて、ご確認いただいているかと思いますが、今いただいたご意見について事務局で調整をしながら、それが済むと、今、素案の段階ですが、基本的に案の段階になっていって、庁内の確認を経て、パブコメを行って、最終的に正案となっていくという大まかなスケジュールなんですね。よろしいでしょうか。それでは、みなさまから最終段階のご意見をいただいたということにさせていただきます。

(2) 平成 28 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金の申請について

帯広市より資料 5 及び 資料 6 の説明。

(中尾会長)

これからの事業の補助金申請ということでご説明申し上げました。この点について、みなさんから何かございますでしょうか。

(十勝バス)

市民意見の関係で、スケジュールが7月くらいでしょうか。

(帯広市)

はい。

(十勝バス)

より多くの市民のみなさんからいろんな意見いただければいいなと思いますが、パブリックコメントでよくあるのが、こういった素案がダーっとあって、なかなか一般市民の方が見ても分かりづらいというか、見ることすら難しく、(概要版のような)こういったものであれば見やすいかなという感じがして、より多くの意見を集めるようなわかりやすい工夫が、まだ7月であれば検討できるかなという風に思います。

(中尾会長)

承知しました。

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。このような形で進めさせていただきます。全体としてよろしいでしょうか。ありがとうございます。

市役所では4月に人事異動がありまして、事務局でも異動がありましたので、この場を借りてご紹介させていただきたいと思います。

～ 異動者の紹介 ～

最後に事務局から連絡事項等ありますか。

～ 事務局より次回の会議、今後のスケジュールについて説明。 ～

3. 閉会

(中尾会長)

それでは以上をもちまして第5回の活性化協議会を終了させていただきます。
お疲れさまでした。ありがとうございます。